

たけがわらおんせん  
竹瓦温泉

元町 16 - 23 別府市

国登録有形文化財（建造物）

平成 16 年 6 月 9 日登録

竹瓦温泉は、明治 12 年（1879）の創設で、屋根を竹で葺いたことから竹瓦の湯→竹瓦温泉と呼ばれるようになり、大正、昭和と改築されて現在に至っている。設計は別府市建築技師村上利作によって昭和 13 年（1938）6 月に新築されたもので、当時、その豪放華麗な建物を寺院と見間違えて、手を合わせて帰った観光客もいたという。

裳階付きの入母屋造りに寄棟造りを配した瓦屋根の美しさは気品に溢れ、格式の高い大名屋敷を思わせる唐破風屋根の玄関と相俟って、社寺風の趣さえ醸し出している。

市民や湯治客に、時に、浮世離れした極楽浄土への想いをかき立てたとしても不思議ではなかったであろう。

施工業者 水野和一郎

（外山 健一）

